

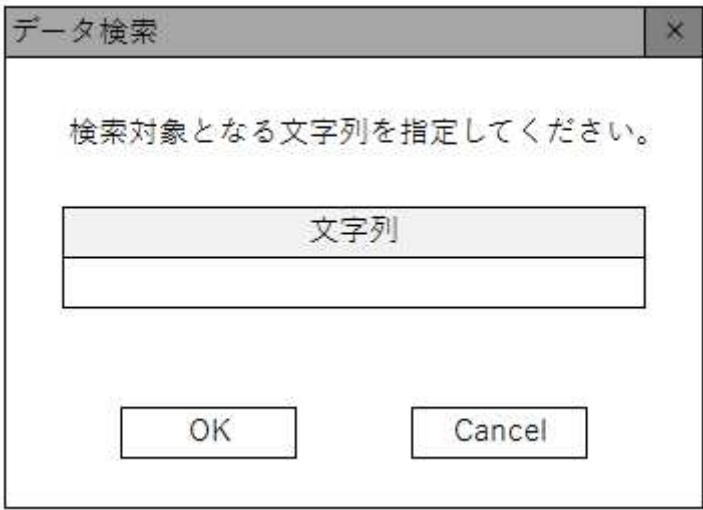
<部分一致検索仕様>

本書は、これまでに紹介してきたデータ検索(完全一致)機能を少し変更して、部分一致検索機能を実装するための基本機能について、記載する。

<基本機能>

- 部分一致文字列は一文字以上の文字からなるデータである。
- 検索結果をあらかじめ作成しておき、検索処理を高速化できるものとする。サンプルデータに存在する姓と名すべての検索結果データを作成する機能を有するものとする。
- 検索結果はブック直下の result フォルダに保存する。
- 検索結果ファイル名は、入力した、**検索ワード.dat** とする。ファイルの内容は、検索でヒットした、データのインデックス番号を保存する。従って、サンプルデータ(MST PERSONS)が更新された場合には、result フォルダ内のデータを更新しなければならない。
- 検索結果ファイルに存在しない、検索ワードが入力された場合には、その結果を逐次保存する仕様とする。

<画面仕様>



データ検索

検索対象となる文字列を指定してください。

文字列

OK Cancel

以上